

みはらしの丘あいさい広場の発着便 徳島バスが定期運行開始

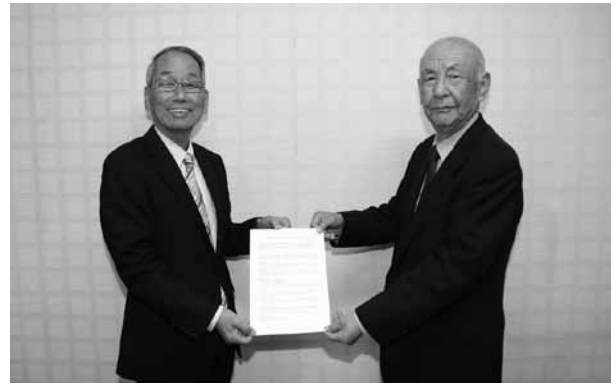


あいさい広場に到着した徳島バスの第1便を
ちびっこ阿波踊りで歓迎する様子

みはらしの丘あいさい広場で4月1日、「徳島バス あいさい広場～徳島駅 定期運行記念式典」が開催され、東とくしま農業協同組合の荒井代表理事組合長や濱田市長などがあいさつしたほか、レインボー連のちびっこ阿波踊りが披露され、徳島バスの運行開始を祝いました。

新設された路線は、徳島駅前を出発し、国道55号を通り、日赤玄関前や赤石などを経由して、あいさい広場に到着します。1日5往復運行し、産直市の活性化や地域住民の買い物における利便性の向上が期待されます。また同路線は、市が実施している「老人等バス無料優待制度」の対象区間となり、高齢者や障がい者の方の外出の支援や福祉の向上にもつながります。

市社会福祉協議会と市シルバー人材センターが 災害時の被災者支援に関する協定を締結



協定書を交わした市社会福祉協議会の稲田会長(左)と
市シルバー人材センターの藤井理事長(右)

社会福祉法人小松島市社会福祉協議会と公益社団法人小松島市シルバー人材センターが4月1日、「災害発生時における被災者支援活動等の協力に関する協定書」を締結しました。

この協定は、小松島市内で災害が発生した場合、市社会福祉協議会が被災者の支援活動を行う際に、必要に応じて市シルバー人材センターに協力要請を行い、市シルバー人材センターが会員の知識や経験を活かした支援活動を行うものです。

市シルバー人材センターでは、同協定に基づく支援活動を迅速かつ効果的に行うため、災害ボランティアチームの登録制度を整備し、26名の登録者で運用を開始しています。

立江町の新四国八十八ヶ所霊場巡り お遍路ウォーキングを楽しむ



新四国八十八ヶ所霊場巡りを楽しむ参加者

4月3日、「立江町内の桜巡りと新四国八十八ヶ所霊場お遍路ウォーク」(立江町健康ウォーク実行委員会主催)が開催され、親子連れなど約200名が参加しました。

立江小学校を出発した参加者は、立江寺奥の院から景岩寺に至る山道を歩き、見頃を迎えた桜の風景を楽しんだり、霊場番号が刻まれた石仏をお参りしたりして、春の健康ウォーキングを満喫していました。

観光ウォークツアー 日峰ミニ四国八十八ヶ所を案内



日峰山から紀伊水道を見渡す参加者

日峰ミニ四国八十八ヶ所を巡る観光ウォークツアー(NPO法人小松島市観光ボランティアガイド協力会主催)が4月10日に開催されました。

市内外から訪れた約50名の参加者は、観光ボランティアガイドの案内で徳島小松島港の元根井地区から日峰山頂付近まで続く山道を歩き、日峰山からの眺めを楽しみながら、心地よい汗を流していました。